

会議結果（書面開催）

会議名	令和3年度第1回地域包括ケア推進委員会			
会場	—			
日時	—			
委員構成	委員長	中村 貴志	委員	末武 司郎
	副委員長	片山 和夫	委員	松尾 シズ子
	委員	白石 英也	委員	占部 吉郎
	委員	渡邊 秀樹	委員	小田 武人
	委員	吉田 まり子	委員	川上 誠一
	委員	岳藤 さおり	委員	安部 知彦
	委員	櫻井 俊弘		
	委員	大古 久美		
件名・議事	議事 ◆議題1 芦屋町高齢者福祉計画令和2年度取組結果、令和3年度計画について ◆議題2 地域包括支援センター運営状況について			
合意事項 決定事項	1 芦屋町高齢者福祉計画令和2年度取組結果、令和3年度計画について ・報告、了承された。（意見等は別紙のとおり） 2 地域包括支援センター運営状況について ・報告、了承された。（意見等は別紙のとおり）			

令和3年度第1回地域包括ケア推進委員会（書面開催） 会議結果

○日時 書面開催

○協議事項

- ◆議題1 芦屋町高齢者福祉計画令和2年度取組結果、令和3年度計画について
- ◆議題2 地域包括支援センター運営状況について

○委員からの意見

- ◆議題1 芦屋町高齢者福祉計画令和2年度取組結果、令和3年度計画について
(委員)

・コロナ禍において、実施できなかった事業があるものの、多くの事業においては計画どおりに行われ、評価結果を出せたことは大変良かったと感じます。

(事務局)

・引き続き、コロナ禍における対応を工夫しながら、高齢者が必要とする事業を継続していきます。

(委員)

・資料1の4ページ、介護予防の推進＞地域リハビリテーション活動支援事業。
各自治区サロン事業へのリハビリ専門職の派遣はありがたいと思います。
私の担当地区でもリハビリの先生を派遣していただき、日常生活の中での筋トレ方法
食事の大切さ等を教えていただき、皆さん喜んで体操にも取り組んでおられます。また、
出前講座も好評です。

(事務局)

・新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言期間中のサロン休止等もあり、全て予定どおりには実施できませんでしたが、一定の事業成果を得られました。
今後も、介護予防、フレイル予防に役立つ内容となるよう、リハビリ専門職と連携して、
新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら事業を継続していきます。

- ◆議題2 地域包括支援センター運営状況について

(委員)

・まだまだ混沌とした社会状況の中、多様化するニーズに細かく対応できる様、更なる
研究と活動に尽力ください。

(事務局)

・先進自治体の事例の調査研究や、各種研修の受講による職員の資質向上に取り組みな
がら、多様化する住民ニーズへの対応を進めていきます。

(委員)

・家族が認知症になり施設への入所を考えていた時期に、相談に乗ってもらい、病院の紹介等大変お世話になりました。

民生委員としての活動の中でも、地域の方に関する相談（介護保険の手続き等）にのってもらい、必要があれば、家庭訪問や家族の方との話し合いをしてもらっています。安心して相談でき、感謝しています。

(事務局)

・民生委員や自治区役員等、地域活動を実践されている方々からの相談や情報提供により、支援が必要な高齢者の把握につながることも多く、こちらこそ皆さんの活動に対して感謝申し上げます。

今後も、皆さんと協力して、町内の高齢者福祉を推進していきます。